

標題

Bulk Carrier への安全対策

ClassNK

テクニカル インフォメーション

No. TEC-0507
発行日 2003 年 3 月 10 日

各位

昨年 3 月 15 日、IACS (International Association of Classification Societies) は Bulk Carrier の安全性の向上を図るため、8 つの項目からなる対策の実施につきプレスリリースを発表しました。(ClassNK テクニカル・インフォメーション No. TEC-0451 参照)

また昨年 12 月に開催された IMO の第 76 回海上安全委員会 (MSC76) において、Bulk Carrier に対し、浸水警報の設置、遠隔排水装置の設置、点検設備の設置などの対策が SOLAS 改正として採択されております。(ClassNK テクニカル・インフォメーション No. TEC-0498 参照)

これら IACS 及び SOLAS 改正で要求されている対策につきましては、実施に向け弊社規則への取り入れ作業を進めておりますが、実施される安全対策につきましてその概要を添付の通りまとめましたのでお知らせ致します。

なお、本件に関してご不明な点は、以下の部署にお問い合わせください。

お問い合わせ先

就航船及び建造中の船舶に対する検査一般について	検査技術部 Tel: 03-5226-2027 Fax: 03-5226-2029 E-mail: svd@classnk.or.jp
弊社規則への取り入れについて	開発部 Tel: 043-294-6672 Fax: 043-294-6699 E-mail: dvd@classnk.or.jp
本件 ClassNK Technical Information 全般に関して	国際室 Tel: 03-5226-2038 Fax: 03-5226-2039 E-mail: xad@classnk.or.jp

財団法人 日本海事協会 (ClassNK)
本部 管理センター 国際室
住所: 東京都千代田区紀尾井町 4-7 (郵便番号 102-8567)
Tel.: 03-5226-2038
Fax: 03-5226-2039
E-mail: xad@classnk.or.jp

添付: Bulk Carrier に対する安全対策 適用一覧

NOTES:

- ClassNK テクニカル・インフォメーションは、あくまで最新情報の提供のみを目的として発行しています。
- ClassNK 及びその役員、職員、代理もしくは委託事業者のいずれも、掲載情報の正確性及びその情報の利用あるいは依存により発生する、いかなる損失及び費用についても責任は負いかねます。
- バックナンバーは ClassNK インターネット・ホームページ(URL: www.classnk.or.jp)においてご覧いただけます。

添付

Bulk Carrier に対する安全対策 適用一覧 (IACS 8 initiatives 及び IMO MSC76 の結果を含む)

- 項目 1-8 IACS 8 initiatives (ClassNK テクニカル・インフォメーション No. TEC-0451 関連)
項目 9-11 IMO SOLAS/LL 改正 (ClassNK テクニカル・インフォメーション No. TEC-0498 関連)
項目 12 IACS SC/BCS (Steering Committee / Bulk Carrier Safety)

(IACS)					
項目	対策	内容	(X: 適用、NA: 適用取りやめ、 -: 適用対象外、[] 付きは審議継続中)		
			新造船	現存船	適用日
1	SOLAS Chapter XII の早期実施	• No.1/2 Bhd 及び No.1CH の 2 重底の補強の適合を早める(適用を 15 年目から 10 年目に早める)	-	X	2003 年 7 月 1 日以降
2	ESP の改正	• SS No.2 の Close-up Survey の強化 • SS No.2 以後の中間検査は直前の SS と同等の検査を実施する	-	X	2003 年 1 月 1 日以降の SS、IS
3	貨物倉浸水警報の設置	• 貨物倉に浸水警報を設置	NA	NA	項目 9 参照
4	Forecastle の設置 Breakwater の設置	• 新造船には Forecastle を設置 • 船首楼のない現存船への break water panel の設置、あるいは Hatch coaming の補強	[X] LL 改正を考慮し、設置の必要性を含め審議継続中 -	- NA	[2004 年 1 月 1 日以降の契約船] -
5	船首部艤装品の強度強化	• 船首暴露部の空気管/通風筒の補強 • 船首部 small hatch の補強	X (UR S27) (UR S26) 適用対象船は L ≥ 80m の全船となっており Bulk Carrier 以外にも適用 船首部 0.25L の開放甲板にある艤装品が対象	X (UR S27) (UR S26) 適用対象船は L ≥ 100m の BC, GC (Container, Roro, Chip は除外), OBO, 船首隔壁より前方の開放甲板にある艤装品が対象	(新造船) 2004 年 1 月 1 日以降の契約船 (現存船) 2004 年 1 月 1 日以前の契約船は同日以降、次の日までに実施 1) 船齢 10 年に達する日まで 2) 船齢 10-15 年は同日以降最初に来る SS まで 3) 船齢 15 年以上は同日以降最初に来る IS/SS まで
		• ウィンドラス据付ボルトの強度を強化	X (UR S27) 適用は同上	-	(新造船) 2004 年 1 月 1 日以降の契約船

(IACS)

項目	対策	内容	新造船	現存船	適用日
6	ハッチカバー強度の強化	- 新造船への UR S21 の見直し - 現存船の船首部 0.25L に設置されるハッチカバー及びコーミングの強度見直し - 移動防止装置の設置及び締め付け装置の強化	[X]	LL 改正及び浸水状態を考慮し、審議継続中	(新造船) 2004 年 1 月 1 日以降の契約船 (新造船) 2004 年 1 月 1 日以降の契約船 (現存船) 2004 年 1 月 1 日以前の契約船は同日以降、次の日までに実施 1) 船齢 10 年に達する日まで 2) 船齢 10-15 年は同日以降最初に来る SS まで 3) 船齢 15 年以上は同日以降最初に来る IS/SS まで
7	Hold Frame の強度を強化	- UR S12 の見直し - 切り替え基準の策定	[X]	詳細要件について審議継続中	(新造船) 2004 年 1 月 1 日以降の契約船 (現存船) 2004 年 1 月 1 日以前の契約船は同日以降、次の日までに実施 1) 船齢 10 年に達する日まで 2) 船齢 10-15 年は同日以降最初に来る SS まで 3) 船齢 15 年以上は同日以降最初に来る IS/SS まで
8	船首部区画への浸水警報の設置	貨物区域より前方の区画への浸水警報を設置	NA	NA	項目 9 参照

(IMO)

項目	対策	内容	新造船	現存船	適用日
9	貨物倉・船首部区画・船首部バラストタンクへの浸水警報設置	- 貨物倉に浸水警報をつける - 船首部区画に浸水警報をつける - 船首部バラストタンクに浸水警報をつける (TEC-0498 参照)	X	X	(新造船) 2004 年 7 月 1 日以降の建造船 (現存船) 2004 年 7 月 1 日以降の最初の AS, IS, SS までに設置
	船首部区画への排水装置設置	船首部区画に遠隔操作でできる排水装置をつける (TEC-498 参照)	X	X	(新造船) 2004 年 7 月 1 日以降の建造船 (現存船) 2004 年 7 月 1 日以降の最初の IS か SS までに設置
10	国際満載喫水線条約の改正	条約の技術要件の見直し 主な改正は、 - 船首部での予備浮力の確保 - ハッチカバーの設計荷重変更	X	-	(新造船) [2005 年 1 月 1 日以降の建造船]
11	Means of access (固定足場)	貨物倉、貨物タンク、バラストタンクに点検用足場を設置する	X	-	(新造船) 2005 年 1 月 1 日以降の建造船

(IACS)

12	設計条件・付記符号の標準化	- 設計条件を標準化する - BC の付記符号を統一する	X	-	(新造船) 2003 年 7 月 1 日以降の契約船
----	---------------	---	---	---	-------------------------------

IACS Unified Requirement (UR) (UR は IACS の website からダウンロード可 www.iacs.org.uk)

UR S25 (rev.1) Harmonized Notations and Corresponding Design Loading Conditions for Bulk Carrier

UR S26 Strength and securing of small hatches on the exposed fore deck

UR S27 Strength requirements for fore deck fittings and equipment

UR S30 Cargo Hatch cover Securing arrangements for Bulk Carriers not built in accordance with UR S21(rev.2)

UR S31 Renewal criteria for side shell frames in single side skin Bulk Carriers not built in accordance with UR S12rev.1 or subsequent revisions

(参考情報) 発効が決まっている主な国際条約 (Bulk carrier 以外への適用も含む)

本件に関する詳細及び問い合わせ先につきましては各テクニカル・インフォメーションを参照願います。

対策	内容	適用等
海事テロ対策の強化 (Maritime Security)	(SOLAS XI-2) ・船舶保安計画の策定 ・船舶保安警報装置の設置	TEC-0497、0504、0505 参照 2004 年 7 月 1 日以降、国際船舶保安証書の所持が必要 (問い合わせ先: 安全管理システム部)
	・船体に ID 番号を恒久表示 (SOLAS XI-1/3) ・船舶履歴記録の所持 (SOLAS XI-1/5) ・AIS の早期搭載 (SOLAS V/19)	TEC-0497、0505 参照 適用日は改正規則参照 (問い合わせ先: 安全管理システム部)
	・船舶からの汚水の排出規制に関する付属書が発効	TEC-0494 参照 2003 年 9 月 27 日発効
MARPOL ANNEX IV		
SOLAS II-1/31 関連 (機関の制御装置)	・推進システムの自動減速や非常停止時等に、当直航海士がその回避に介入できる自動システムの設置	TEC-0498 参照
SOLAS V/21 関連 (IAMSAR マニュアル)	・国際航空及び海上捜索救助手引書(IAMSAR マニュアル)の第III巻の搭載を義務付け	TEC-0468 参照 2004 年 1 月 1 日以降、本船に所持が必要

ClassNK テクニカル・インフォメーション (ClassNK ホームページからダウンロード可 www.classnk.or.jp)

TEC-0451 IACS の打ち出した Bulk Carrier への 8 つの方策

TEC-0468 MSC75 での審議結果の紹介

TEC-0494 MEPC48 での審議結果の紹介

TEC-0497 海事保安に関する SOLAS 条約改正について (その1、速報)

TEC-0498 MSC76 での審議結果の紹介

TEC-0504 海事保安に関する SOLAS 条約改正について (その2)

TEC-0505 海事保安に関する SOLAS 条約改正について (その3) (XI-2/3 規則で要求される船舶識別信号)